

## 様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

28年7月29日

都道府県知事  
(市長) 大分県知事 殿

提出者

住所 佐伯市蒲江大字畠野浦 164 代理事

氏名 農業組合法人 黒木養豚場 黒木久一

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0972-45-0026

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	農業組合法人 黒木養豚場
事業場の所在地	佐伯市蒲江大字畠野浦
計画期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	農業
②事業の規模	豚550頭(肥育豚500頭繁殖豚50頭)
③従業員数	2名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	畜糞の収集 ①自ら肥化 ②堆肥化施設で処理 動物の死体 ①処理業者へ委託処理

(日本工業規格 A列4番)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表理事

廃棄物処理方針の決定 廃棄物処理に関する各種審査  
決定、承認

従業員

廃棄物処理計画の作成

委託契約の締結事務

産業廃棄物管理票の交付・管理

行政等への各種報告

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度(27年度)実績】

産業廃棄物の種類	動物の死体	動物の死体
排出量	1,268 t	0.6 t

①現状

(これまでに実施した取組)

該当なし

【目標】

産業廃棄物の種類	動物の死体	動物の死体
排出量	1,268 t	0.6 t

②計画

(今後実施する予定の取組)

該当なし

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

該当なし

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

該当なし

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん便	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	284 t	t
(これまでに実施した取組)			
堆肥化 排水処理			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん便	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	284 t	t
(今後実施する予定の取組)			
堆肥化 排水処理			

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん便	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	284 t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	984 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん便	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	984 t	t
(今後実施する予定の取組)			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
<i>該当なし</i>			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
<i>該当なし</i>			

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	0.6 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) 産業廃棄物処理業者に委託し処理する。			
※事務処理欄			